

10月の家庭教育月間目標



しぜんにふれてみよう!



すがすがしい秋晴れの今日この頃、親子で一緒に散歩に出かけませんか。

普段は見慣れた町並みも、ゆっくり歩いてみると発見があります。たまにはのんびりおしゃべりしながら、風の音を聞いたり、雲を眺めたり、空の青さを感じてみるのも素敵です。

さて、秋の風物詩には、秋祭り、遠足、ぶどう狩り、栗拾い、稲刈りなど自然の恵みに触れる行事がたくさんあります。五感を使って、見る、聞く、触る、味わう、嗅ぐなど、子どもと一緒に自然に触れる機会をもちたいものです。

例えばぶどう狩り！インターネットを使えば、ぶどうの実る様子などはすぐに調べることができますが、本物には自然の魅力があふれています。採れたてのぶどうの香りや、つやつやした皮の手触りなど、思い出すだけで食べたくなってきました！

ちょっと深呼吸して、子どもと一緒に秋を見つけにいきましょう。

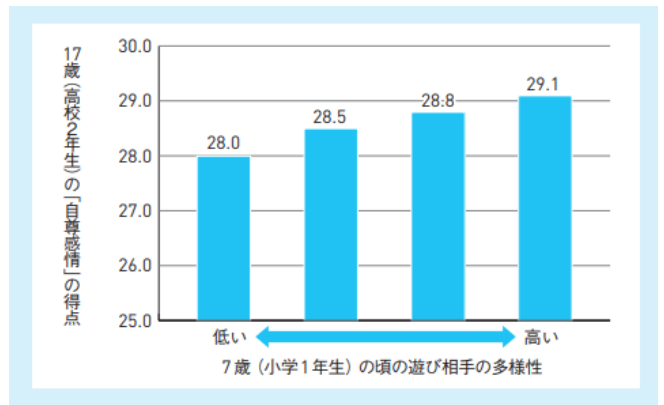


もんぶかがくしょう れいわ ねんどせいしやうねん たいけんかつどう かん ちやう さ けんきゆうけつ か ほうこく
文部科学省 令和2年度 青少年の体験活動に関する調査研究結果報告より

しょうがくせい ころ たいけんかつどう
小学生の頃に体験活動などをよくしていると、その後の成長に良い影響が見られることがわかりました。

また、あそび あいて などによる えいきやう をぶんせき したところ、いねんれい の子どもや家族以外のおとなとよくあそぶなど たやう さいて あそび きかい おお 多様な相手と遊ぶ機会が多いと、じそんかんじやう などに よい えいきやう がみられることがわかりました。

こどもの頃の体験は、こどもの未来につながります！



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所 (令和4年10月発行)

